

事業所名:あしび園

配布 4人  
回収 4人  
回収率 100%

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は、改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		・親子通園なので活動によっては狭く感じる場面もあるが、概ね適切 ・クラスごとに遊戯室を利用している	・これからも、教室での活動で狭く感じる時は、遊戯室を交代で利用するようにしていきます
	2 職員の配置数は適切であるか	4		・子どもが崩れているときなど、より丁寧な関わりをするためには、職員が多い方が良いと思うこともある ・基準を満たしている	・職員間の連携を密にして対応できるように努めます
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1	3	・構造化されてはいない。しかし、関わりの中で子ども達にわかりやすい状況を意図的につくり、工夫を行っている ・昔の建物ということで使いにくさや過ごしにくさを感じる。段差等なく、バリアフリーが好ましい ・建物が古く、段差は様々な所にあるが、転倒などによりケガがないようゴムマットなどを敷いている ・教室の目の前が園庭であったり、水道、トイレ等も自分で向かえるような環境となっている。バリアフリー化にはなっていない為、その都度職員が支援している	・施設が老朽化している為、危険箇所がないか常に点検していきます。段差などは引き続き安心して過ごせるように配慮していきます ・子どもたちにとって、分かりやすい生活空間が作れるように、これからも工夫していきます
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	1	・できる範囲で過ごしやすい空間を作っている ・清潔と言えるかという点、古い環境なので難しいと思う ・利用後の消毒を行っている ・思い切りダイナミックに楽しむには十分な広さであり、発達に合わせて内容を工夫している	・感染症のこともあり、特に消毒は徹底して行うようにしていきます
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1	・各会議で毎回のように話題にあがっている ・常に職員間での話し合いの中で設定したり、見直ししたりしている ・クラス会議や学習会などを通して意見交流を行い、終礼などでも確認し合っている	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		・評価表に限らず、日々の中で出てくる意向等については職員と共有し、対応している ・改善できる所は、その都度検討を行っている	保護者からの評価については、評価をもとに、改善できることは早急に取り組んでいきます
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		・全員でも見直しつつ、次に生かしていけるよう努めている ・評価結果は、ホームページ状上に公開している	・多角的な視点での評価を基に、今後の支援に繋がっていくように努力していきます ・評価結果を職員間で共有し、改善内容について検討していきます
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2		・外部評価を受けていませんが、より良い支援ができるように、今後必要であれば行いたいと考えていきます
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		・学習会や研修会(zoom)など参加している ・講演会や研修への参加で学習するようにしている ・クラス、リーダー、全体と、細かくグループ分けをし、内容も多面的に行っている	・今後も、オンラインでの研修になることが多くなると予測されるので、機器の充実に努め、積極的に参加していきます
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4		・保護者と子どもについての課題を話し合うようにし、それを踏まえて計画を作っている ・日頃の様子を出し合いながら、個々の発達を捉えてクラス担任、児童発達支援管理責任者も共に計画をたてている	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2	・ツールは使用していないが、多面的に子どもを捉えるように心がけている ・園児の状況(家庭や併行先の様子)が記入できる園独自の記入シートを使い、子どもの状況を把握している ・園で作成したモニタリング用紙を使用し、保護者に聞き取りを実施している	

適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の様子に合わせて大事にすべきポイントを保護者と共通のものにしていきながら進めている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからも、保護者の方々の思いをしっかり聞きながら、ガイドラインに沿った支援をしていきます</li> </ul>
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの成長は、計画とは違うこともあるので、今の子どもの姿を見て支援を行っている</li> <li>・クラス担任で把握し、見直しなども行いつつ、より良い関わりになるように努めている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達検査、子どもたちの評価、保護者との懇談などを通して、個別支援計画の作成をしています。</li> <li>・より良い支援ができるように、また、計画だけに終わらないように、日々職員間で検討を重ねていきます</li> </ul>
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月会議を行い決定している</li> <li>・クラス会議を行って、クラスの中でも全体でも把握している</li> <li>・クラス会議等で定期的に話し合いの場を持っている</li> <li>・クラス担任、児童発達管理責任者と共に行っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが、見通しをもちながら楽しめるように、だいたい1ヶ月間ぐらいは同じ活動のプログラムにしています。子どもたちの様子に応じて、変化を加え工夫をしています。</li> <li>・活動内容について、また活動のねらいなども含め、分かりやすく保護者の方々にも伝えていくように努めます</li> </ul>
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの様子を捉えた上で変更している</li> <li>・子どもの様子に応じてプログラムを変化するよう、常に話し合いを行っている</li> <li>・指導者会議等で他クラスの内容も伝え合い皆で考えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが興味を持っていることも活動に取り入れながら、楽しさに繋げていきます</li> </ul>
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団の中で身に付けたいことや集団では難しいことを丁寧に考えて作成している</li> <li>・母子通園のため、親が仲介となりながら参加していけるような取り組みも伝えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団の中でしんどい姿がある時は、個別でじっくり関わりながら、今大事にしていきたい事を、保護者の方々と共に確認しあっています</li> </ul>
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝礼で確認している</li> <li>・その日の流れや分担について声を掛け合っている</li> <li>・業務日誌に記録している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の子どもたちの様子や、状況などを綿密に報告し合い、共有していきます</li> <li>・子どもたちへの対応、関わり、評価などについても、定期的な会議を設定し、支援内容や取り組みについて意見を出し合い検討していきます。</li> </ul>
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・終礼で振り返りを行っているが、懇談等で参加できない時もある。懇談後や後日確認している状況</li> <li>・反省点や流れについての確認を行っている</li> <li>・クラスで振り返りを行っている。また、終礼でも報告し合っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の終礼で、1人のケースを出し、検討したり報告し合っています。</li> </ul>
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日誌や個別の記録をとり、振り返りも行っている</li> <li>・記録を基に会議を行っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・終礼に参加できない時は、必ず記録に目を通すようにしています</li> </ul>
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者との話を行う中で、計画の見直しが必要な場合には職員間で話し合っている</li> <li>・半年に一度モニタリングを行っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでは、低年齢でもあり、1つの目標に対してじっくり取り組みながら、モニタリングを行いながら個別支援計画は、1年に1回の作成にしております。今年度からは、モニタリングを行った後、後期の個別支援計画を作成しています</li> </ul>
	関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な時は参加している</li> </ul>
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・頻繁ではないが、必要に応じて行っている</li> <li>・ケースにより関係機関との連携を行っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市が行っている療育相談事業へ参加する中で、個のカンファレンスをし、共に考えあう中で、子どもの捉え方を共有していきます</li> <li>・また、さらなる関係機関との連携を大切に、支援の充実に繋げていきたいと考えています</li> <li>・自立支援協議会の作業部会でも、情報共有しあっています</li> </ul>
23		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は、医ケアが必要な子はいませんが、これまでは、保護者を通して確認している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も保健師さん、医療との連携を密にしながら、必要があれば医療機関などとも連携をとっていくようにします。</li> </ul>
24		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者を通して確認している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協力医療機関にも、その都度連携をとり緊急時に対応できるようにしていきます</li> </ul>
25		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて行っている</li> <li>・保育所等併行通園の子に対しては園での様子を定期的に連携している</li> <li>・電話連携を行っている</li> </ul>	

関係機関や保護者との連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	3		・移行支援の必要性が出て来た場合は、情報共有していきます ・発達検査の状況は、教育支援委員会に情報提供しています
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		・同人内での研修会に参加し連携をとっている ・研修が行われている時には参加している	・児童発達支援センターへの入園が決まった子どもたちの引き継ぎを行い、支援の繋がりを作っています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	4	・保護者側からのニーズはあるが、実際併行通園している園児が大半を占めている	・併行通園の子も多いので特に園からの交流はしていません。今後も行う予定はありません
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	3	・管理者が参加後、報告を受けている	・協議会の中では、地域の関係機関との連携を密にしていき、情報交流しながら誰もが住みやすい地域にしていきます
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	4	・毎回の参加の時に、相談に乗り状況把握をはかっている ・家での様子や園での様子を常に保護者と話すようにしている ・口頭だけでなく、連絡帳やおしゃべり会なども利用し、子どもについて共通理解を図っている ・親子通園でもあるため、利用時間内のどこかで日々の様子も含め丁寧にサポートしている	
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	3	・保護者の障害受容に向けて、日々の繰り返しの中実践しながら丁寧に伝えていっている	・今後は、ペアレントトレーニングについても学びながら、保護者支援で大切にしたいことを職員間で共有していきます
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか	4	4	・契約、入園の際に伝えている	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4	4	・懇談の中で説明している	・保護者への説明は、懇談時により丁寧に説明できるように努めます
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	4	・登園時にはできるだけ保護者とコミュニケーションをとり話しやすい状況を作るようにしている ・長期で休む場合にも電話連絡をして状況を確認している ・おしゃべり会、卒園児母の話し会を行って	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	・クラスのおしゃべり会では、保護者だけの会を設けている ・月に2回のおしゃべり会の中で、保護者同士や職員との対話を行っている ・おしゃべり会と称して保護者同士が意見を交わしたり、繋がりを作る場を月2回～4回のペースで行っている ・保護者会としては行っていないが、親睦が深まっていくようにクラス内で時間を取っている	・おしゃべり会を通して、日々の悩みなどを出し合い、思いを共有しながら横の繋がりを作れるようにしています ・年に1度卒園児の保護者による研修会を行い、先輩のお母さんのお話を聞くことにより、子育ての見通しが少しでも持てるようにと考えています
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	4	・即時対応している ・必要に応じて園長につなぎ、対応している	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	4	・毎月の園だよりを発行している ・園だよりの発行で予定を伝えたり、今大切にしたいことなども紙面にして伝えている ・ホームページを作成し、活動状況なども伝えている	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	4	・十分注意をしている	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	4	・障がいとはっきりわかかっていなくても丁寧に伝えるようにしている ・必要に応じて口頭だけでなく書面やノートも利用している	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	4		・今後も、地域の理解・繋がりを絶やさないように、託児ボランティアをはじめ、他の行事も視野に入れていきます
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3	1	・定期的訓練を行い、色々な役割を考えている想定できないこととして理解するようにしている	・マニュアルを作成し、保護者の方々に、いつでも閲覧して頂けるようにしています。 ・緊急時の対応として、考えられる訓練を想定して実施していきます
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	4	・火災や地震についての訓練を行っている	・火災以外の災害についての訓練や、予期せぬ事態の対応など、職員間で共有し合い緊急時にも対応できるように努めます

非常時等の対応	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者も登園されるので詳しいことの確認はしていないが、入園時にはアレルギーや発作の聞き取りを行っている</li> <li>・年度初めに必ず書類と口頭で確認している</li> <li>・親子通園の為、細かい服薬や予防接種の確認は行っていない</li> <li>・入園時に聞き取り、記入してもらっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・服薬や予防接種についても、聞き取りや書面への記入をお願いして、子どもたちの状況把握がしっかり出来るようにしていきます</li> </ul>
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に確認し行っている</li> <li>・お弁当時に他の子との交わりがないよう目を配っている</li> <li>・個々の状態に合わせ対応している(小麦粉遊び、風船など)</li> <li>・入園時に聞き取り、記入してもらっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おやつを配給しているグループでは、実物を見てもらいながら最新の注意を払いながら対応しています</li> <li>・クッキング等の活動がある時は、保護者への聞き取りを十分行います</li> </ul>
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・終礼などで共有している</li> </ul>	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習会などで対応している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を受けた職員が、全職員に周知できるように学習会を行っている</li> </ul>
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束とは何かを全員で共通にし、保護者へも丁寧に伝えている</li> <li>・個別支援計画の説明時にも話している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの状況や場面によっては、安全確保のためにやむを得ず行動や場면을規制することはありますが、その事を丁寧に保護者へ説明していくと共に、個別支援計画にも記載して説明できるように努めています</li> <li>・入園説明会で、説明を行い理解が得られるように努めます</li> </ul>

事業所名:あしび園

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	回答
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	85	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>現状で問題ない</li> <li>密にならず園庭や2階など色々な場所で楽しめている</li> <li>活動スペースの事で子どもが困っている様子はない</li> <li>園庭が狭く感じることもある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍で、密にならないような遊び方の工夫はしていますが、子どもたちの分りにくさにならないように、これからも考えていきます</li> <li>少しでもゆったりと安全に広く遊べるように、おもちゃや乗り物の整理をしながら環境を整えていきます</li> </ul>
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	79	7		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>十分だと思う</li> <li>常に全員の事を気にかけてくれ、安心して活動できている</li> <li>人員不足と感じたことは殆どない</li> <li>配置数には満足している</li> <li>専門性があるのかよくわからない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の配置などは、ローカの壁に掲示しております、園の概要の中に記載しています</li> <li>クラスを越えて、全員の職員と、しっかりと連携しながら、個々の子どもさんと関わっていきます</li> <li>園内外での学習会で学んだことを、職員間で共有し合えるようにしていきます</li> </ul>
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	64	17	3	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動内容が絵で表示されていたり、個々のマークが棚等に示されていてわかりやすかった。</li> <li>トイレ、シャワー室が改善されれば良い</li> <li>建物が古いのでバリアフリーではない</li> <li>絵カードを使う等で子どもに分かりやすくされている</li> <li>次に何をするのかまで、子どもに分かりやすくしてある</li> <li>わかりやすく構造化された環境だと思う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建物も老朽化しておりバリアフリーではありませんが、危険箇所は、マットや人工芝などで安全を確保できるように努めていきます。また、滑りやすい箇所は、より一層安全確保に努めます</li> </ul>
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもの活動に合わせた空間となっているか	83	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>年季が入った建物だが、いつもきれいに清掃されており、気持ちよく過ごせた</li> <li>いつも清潔に掃除されている</li> <li>きれいにされていて、気持ちよく利用させてもらっている</li> <li>いつもきれいで安心して過ごせる</li> <li>冬場の水道がお湯が出るとありがたい</li> <li>廊下の手洗い場にもハンドソープがあったら良い</li> <li>拭き掃除が必要と感じる所は多少ある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>未歩行児の遊べる環境は作りにくい現状ですが、遊具の工夫で(箱車、スクーターなど)外の空間でも遊べるようにしていきたいと考えています</li> </ul>
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	86	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの状況に合った計画書になっていると思う</li> <li>保護者として納得できる支援計画を作成してもらった</li> <li>子どもの行動や気持ちをよく見てくれている</li> <li>子どもの今の状況を理解した上で計画されている</li> <li>計画内容はしっかりアセスメントされた上で立てられた内容の濃い適確なものを感じる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>これからも、子どもの状態の見極めを行った上で、家庭や併行先での姿と合わせて、児童発達管理責任者を中心に個別支援計画を作成していきます</li> </ul>
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	78	2		9	<ul style="list-style-type: none"> <li>困った事があればすぐ対応して頂いて感謝しています</li> <li>具体的に丁寧に説明してくれた</li> <li>子どもの今の状況を理解した上で支援内容が決められている</li> <li>支援内容の中にもあったように身の回りのことで出来るが増えるように日々の遊びや生活の中で関わっていききたい</li> <li>よく子どもの姿を見てくれていて、どう支援していくかとてもよく考えてくれていることが伝わってくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あしび園では、特に「発達支援」「家族支援」を中心に支援内容を考えています。親子関係を深めながら、人との関係を豊かにできるように遊びや生活の中で具体的な支援方法を考えていきます。そして、保護者の方々には、これからも個別の懇談の時間に、より分かりやすく丁寧に説明していけるように努めます</li> </ul>

7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	83	3		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの先生も子どもの事を理解して接してくれている</li> <li>・子どもの様子を見ながらいつも声をかけてくださいます</li> <li>・十分行われていると感じます</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの様子を、常に全体で確認し合いながら個と集団での取り組みを考えていきます</li> </ul>
8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	82	3		4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月ごとに活動内容が変化するので楽しんでいます</li> <li>・毎月色々な活動をしていると思う</li> <li>・子どもの新しい発見に繋がりがながら親子とも楽しめている</li> <li>・毎月の活動内容が変わっており、工夫されていると感じる</li> <li>・季節にあった物等様々な活動をしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちがより楽しく手応えを感じていけるよう、職員全員で療育内容の検討を行いながら、これからも努力していきます</li> </ul>
9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	19	12	34	24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の為、実施はしていないと思う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・併行通園では、必要に応じて連携を行い、その中でも訪問・来園の必要があれば対応しています</li> <li>・交流は、併行通園の子が多いので、今後も特に考えていません</li> <li>・あしひ園での時間は、母子関係を深め、親子で楽しめる関係性をじっくり積み重ねていく事を大切にしたいと考えています</li> </ul>
10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	76	9	2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時、分かりやすい説明があった</li> <li>・入園説明会で配布された資料では情報が不足していると感じた</li> <li>・初めに丁寧に説明があった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学時、入園にあたっての契約時等に、説明させて頂いています</li> <li>・変更があった場合は、その都度、おたより等でも詳しくお伝えしていくように努めます</li> <li>・分かりにくい所は、丁寧に伝えるように努めます</li> </ul>
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	79	5	1	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人面談できちんと説明してもらった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・懇談の時間を使いながら、丁寧に分かりやすく説明できるように努めていきます</li> </ul>
12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	57	10	2	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・状況をみてアドバイス等してくれている</li> <li>・困ったときには速やかに実践的なアドバイスをしてくれる</li> <li>・日々支援されていると感じる。困っていることを十分アドバイスしてもらっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困ったことや心配なことがある時は、いつでも対応が出来る体制を整えていきます</li> <li>・ペアレントトレーニングという形式にはとらわれず、子どもたちの状況や保護者の思いをしっかり聞きながら、よりよい支援に繋がっていくよう努めます</li> </ul>
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	86	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の合間を縫って、先生方が話を聞いて下さり、近況を報告し共有できていたのでありがたかった。</li> <li>・先生方から声を掛けてくれたり、話を聞いてくれるので子どもの現状等もよく分かってきている</li> <li>・先生がこまめに話をしてくれるのでありがたい</li> <li>・子どもの変化などすぐに気づいてくれ、声を掛けてもらっている</li> <li>・先生達の連携もすごいと思う</li> <li>・困ったことはないか聞いてくれ、相談等記入できるノートもある</li> <li>・コミュニケーションをとる中でされていると感じる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、日常的に保護者の方々と話をしながら、子どもさんの状況を把握し支援していけるように努めていきます</li> <li>・後半には、保護者とのモニタリングの中で、目標や個別支援計画の評価を丁寧にしています</li> </ul>
14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	89				<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談以外でもきちんと話を聞いてもらえる</li> <li>・いつも具体的なアドバイスをもらえ、前向きな気持ちでいられる</li> <li>・困った事にアドバイスがもらえる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別懇談やクラス懇談などを定期的に計画し、悩みなどを共有できるように考えています。また、話ができない時は連絡ノートも作っていますので、一人で抱え込むことなく相談してもらえたらいいなと思っています</li> </ul>

保護者への説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	72	7	4	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父母の会や保護者会はないが、保護者同士のつながりが出来るように配慮されている</li> <li>・コロナの影響もあると思うが、保護者会はなかった。保護者同士の交流の場があると情報交換していきたい。</li> <li>・おしゃべり会を通して他の保護者さんと話す機会があったり声を掛け合う場面があり、横の繋がりを作るきっかけになっている</li> <li>・おしゃべり会やOBとの交流等大切な時間が持てた</li> <li>・おしゃべり会を欠席したときの内容を後で教えて頂けると勉強になったり、情報収集になるのでありがたい</li> <li>・おしゃべり会はとても有意義だと感じている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者同士の繋がりが持ちやすいように、これからも職員が仲立ちとなっていきます。</li> <li>・保護者だけでのおしゃべり会も実施していますが、回数など検討していきます。</li> <li>・託児に来て下さる卒園された保護者の方々の話を聞く機会を作り、子育ての見通しが持て、子どもとの関わり方のヒントが見つければいいなと考えています</li> <li>・おしゃべり会を欠席された方の為に、前回話したことをまとめて伝えるように努めます</li> </ul>
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	86	1		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間で大変迅速に情報共有されていると思い、素晴らしいと思う</li> <li>・相談の際は、一緒に考えてアドバイス等をしてくれるので助かる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間の連携をしっかりと取り合って、園全体で一人ひとりの子どもたちと向き合っていけるように努めます</li> </ul>
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	89				<ul style="list-style-type: none"> <li>・少しの時間でもしっかりと話を聞いてくれる</li> <li>・その都度対応してくれる</li> <li>・個別対応により配慮されている</li> </ul>	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	78	4		7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園だよりやホームページで確認できている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページには 月1回のアップしか出来ていないのですが、園便りや掲示などで伝えるようにしていきます</li> <li>・自己評価の結果は、ホームページ上で公表しています</li> </ul>
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	81	2		6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状で問題ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も個人情報の取り扱いには十分注意していきたいと思えます</li> </ul>
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	76	6	1	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練の時に説明があり、わかりやすかった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種マニュアルは、いつでも閲覧できるようにしていますが、全体に周知できるように、クラスにも案内文を掲示しています</li> <li>・火災以外の災害時の訓練として、地震災害の訓練を初めてしました。他の訓練も、今後検討していきたいと考えています</li> </ul>
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	76	6	1	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時の訓練としては地震・火事を想定した避難訓練があり安心。内容を見直す必要性はあると感じた</li> <li>・定期的に訓練があった</li> <li>・定期的に行われている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回ではあるが、定期的な火災訓練・地震訓練を実施しています。ただし、土曜日・午後からの療育時間には避難訓練を実施していないので、今後は検討していきたい</li> </ul>
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	86	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの、のびのびとした姿が見られる</li> <li>・「先生のとこ行く！」といつも楽しみにしている</li> <li>・とても楽しみにしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからも、子どもたちだけでなく、保護者の方々も、安心して通って頂けるよう努力していきます</li> <li>・保護者の方々も、「一緒に遊んで楽しい」と思って頂けるよう検討していきます。</li> </ul>
	23	事業所の支援に満足しているか	86	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・大変満足している</li> <li>・通い続けることができてよかった</li> <li>・子育てに自信が持てるようになり、楽しんで子育てできているのでとても感謝している</li> <li>・週2回では物足りない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で楽しく通って来て頂けるように、これからも療育内容の充実、保護者との信頼関係を深めていけるように努めていきます</li> </ul>

---

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。